

# 高橋晴美・・・

平成20年度  
響ホール支援事業

# 愛と癒しの歌 in 庄内



庄内町文化創造館

響ホール 大ホール

あなたの部屋に野の花ひとつ  
いつもやすらぎを届けてあげたい

2009年 2月14日(土)

開演／午後6:00 開場／午後5:30

## 前売券

一般／3,000円

学生／1,500円

当日券／500円増し

## ◆プレイガイド◆

庄内駅  
響ホール TEL 0234-45-1433

Book City とみや TEL 0234-42-1038

庄内駅

八文字屋 酒田店 TEL 0234-22-3144

清水屋 TEL 0234-24-5511

庄内駅  
八文字屋 エビスヤ店 TEL 0235-24-3022

## 出演

高橋晴美カルテット

Piano: 高橋晴美

Bass: 芹澤薰樹

Drums: 八木秀樹

Sax: 大和田雅洋

Vocal: 杉浦真理

遠原いつ子

古野 樹

女声コーラス ハルミング

コーラス ハルミオン

## 参加団体

あまるめ少年少女合唱団

コーラスひまわり

コーラス若浜

余目中学校合唱部

スイートピーの会有志

コーラスピボレボレ有志

男声合唱有志

やまのべ女声合唱団 ミフォーレ

他

## 問い合わせ

庄内町文化創造館「響ホール」  
庄内町余目字仲谷地260 TEL 0234-45-1433

主催／高橋晴美を歌う会

後援／庄内町教育委員会、酒田市教育委員会、庄内町芸術文化協会、庄内町音楽連盟、余目ライオンズクラブ  
NHK山形放送局、山形新聞・山形放送、山形テレビ、さくらんぼテレビ、テレビユー山形、庄内日報社

# Profile

プロフィール



## 高橋 晴美

京都生まれ。3歳から音楽教育を酒田富治氏、9歳より作曲を平井康三郎氏、17歳より和声学、対位法を永富正之氏、池内友次郎氏に師事。国立音楽大学作曲科卒業後、ジャズ理論を稻森康利氏に師事。1989年旧ソ連で行われた即興演奏コンクールでピアノソロ部門第1位を受賞。1995年~96年パリにおいて在仏日本大使館主催で、作詞・作曲のオリジナルコンサートを自ら率いるバンドで行う。広いジャンルに亘る作風で器楽曲、歌曲、合唱曲、オーケストラ曲を手がけ、1999年グッゲンハイム美術館コンサートにおいて、グッゲンハイム美術館主催で、作詞・作曲のオリジナルコンサートを自ら率いるバンドで行う。広いジャンルに亘る作風で器楽曲、歌曲、合唱曲、オーケストラ曲を手がけ、1999年グッゲンハイム美術館コンサートにおいて、グッゲンハイム美術館主催で、作詞・作曲のオリジナルコンサートを自ら率いるバンドで行う。

作品の中に一貫して流れている「愛」は高橋晴美の世界の大きな特徴である。音楽雑誌から作品の合唱版が教科書を始め、多数中高生用教材に採用されている。現在、作詞・作曲家・ピアニストとして高い評価を得ており、9枚のCDがリリースされている。2006年7月4月にはピアノソロのCD「愛のピアノ」が全日空のANAスカイチャンネルに採用された。

日本音楽著作権協会会員

<http://www.harumi-net.jp>



杉浦 真理  
ソプラノ

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業後は作詞作曲家・ピアニストの高橋晴美氏と共に、2000年2003年と中米3カ国で、2002年にはイギリスのロンドンに於いて各大使館主催でリサイタルを行い、好評を博す。ボーランド・フルクラウド・ハーモニーと録音した高橋氏の作品「高橋晴美イン ワルシャワ」で2001年6月にCDデビュー。2004年5月には東京芸術劇場に於いて高橋晴美氏の「愛のコンサート」に出演し好評を博した。フェリス女学院中高音楽科講師を経て、現在は静岡で高橋晴美的作品を歌い広めている。



古野 純  
ソプラノ

武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。1997年瀬戸太郎コンクールピアノ部門第一位。大学在学中より声楽を黒川和子氏に師事。二期会オペラ研究所本校修了。2006年富士オペラシアター大ホールで行われた「高橋晴美 愛のチャリティー・コンサートin富士」でデビュー。ボップスとクラシックの両面から「高橋晴美の世界」を歌える期待の新人として注目されている。



八木 秀樹  
ドラマ

1958年7月17日生 富山県出身

猪俣猛氏に師事。1978年、林忠男ジャズハーフトロイドでプロ入り。見砂直派とエヌ・ラティーノス、タイム・ファイブを経て、1981年、高橋達也と東京ニコインオーケストラに入団。その後、高橋真梨子、伊東ゆかり、小林洋とシャニー・ストッキングス等で演奏。1995年2月、1996年4月と高橋晴美トリオの一員として、パリ在仏日本大使館広報文化センターでコンサートを行い好評を博す。現在フリーでオールラウンドプレイヤーとして活躍中。長年のキャリアに基づく正確な技術と色彩豊かな音色を持つ、アンサンブルを大切にするドラマー。



芹澤 薫樹  
ベースト

1975年静岡県沼津市生まれ。ピアノ、打楽器を経て大学入学後ベースを始め独学で習得。在学中よりジャズ・ベーストとして爵士活動を開始する。卒業後は幅広い楽曲の奏法とウッド／エレキをシユアリーに駆こなす柔軟なフレイスタイルを活かして、ミュージカル(「フレンチブル」の雨傘etc.)、吹奏楽(大江戸ウインドOrch.)、ボップスと活動を多岐に広げる。カルメン・マキ、李政美(いぢゅみ)、井上昌也、TARO(カモマツ)、navy&ivory、dorlisほか多数のアーティストのコンサートやレコーディングに参加するほか、内地盤&Big LUSH Band、羽毛田耕士ビッグバンド、セッション、自己プロジェクトなど精力的に活動している。



遠藤 いつ子  
ソプラノ

静岡県出身。昭和音楽大学声楽科卒業、同大学音楽専攻科修了。財団法人日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第20期研究生修了。声楽を古賀恵美子、佐藤美香、大久保裕子に師事。中学校小学校の講師をする傍ら、2005年には広島、2006年には富士で行われた、「高橋晴美の世界」のコンサートに出演。多くの人に高橋晴美の世界を伝えたいという思いが膨らみ、「08年3月21日には、三島で初のリサイタル「遠藤いつ子 高橋晴美の世界を歌う」を開催した。



小野瀬 照夫  
テノール

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。在学中は須賀清元氏に師事。卒業後は教師の傍ら河合武義、畠和子、V・ボロニニ女史の各氏に師事し、テノール・レッジエードとしてリサイタルやオペラ研究発表会などで愛の効果(メゾリモリー)や「毒姫」(アルフレード)に出演。1987年にはウイーンでF.ドンナーハー氏、1993年よりたびたび渡辺伸し、ミラノでF.アルバネーゼ、A.カンビ尼氏のもとで研鑽を積む。

現在、埼玉県立浦和高校教諭、埼玉県合唱連盟常任理事、川越市合唱連盟副理事長のほか教科書の執筆等で活躍している。コーラスハルミオン常任指揮者。



大和田 雅洋  
サクソフォーン

1990年東京藝術大学音楽学部器楽科入学後、1992年に第1回ジユールド・ブリース国際サクソフォーン・コンクール(スウェーデン)にてセミファイナリストとなり、1993年には第10回日本打楽器コンクールサクソフォーン部門第2位となる。1996年同大学院修士課程終了。2000年第12回ワールド・サクソフォーン・コングレス(モントリオール/カナダ)出演。現在洗足学園音楽大学講師。日本サクソフォーン協会運営委員、東京藝術大学音楽学部講師。

## 女声コーラスハルミング

原則的にコーラスハルミオンにも籍を置き、声楽科出身のメンバーからなる。現在、杉浦真理(ソプラノ)、遠藤いつ子(ソプラノ)、古野純(ソプラノ)、原野美智子(メゾソプラノ)、小石純子(メゾソプラノ)、濱松由美子(アルト)、鈴木雪絵(アルト)の7人で活動を行っている。

## コーラスハルミオン

高橋晴美のオリジナル曲を歌う合唱団として2000年1月創立。現在団員数約60名。指揮指導者に小野瀬照夫氏、ピアニストに原口可奈を置き、総合指導を高橋晴美が行っている。